

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月29日

上場会社名 株式会社イントラスト 上場取引所 東
 コード番号 7191 URL <https://www.entrust-inc.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)桑原 豊
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員経営管理部長(氏名)太田 博之 (TEL)03(5213)0250
 四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,610	14.6	751	30.3	754	31.1	503	33.0
2019年3月期第3四半期	2,278	5.2	576	2.9	575	6.5	378	7.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	22.67	22.54
2019年3月期第3四半期	17.08	16.96

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	4,300	3,205	74.5
2019年3月期	4,038	2,874	71.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,205百万円 2019年3月期 2,874百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
2020年3月期	—	4.00	—		
2020年3月期(予想)				4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,550	13.2	1,015	20.5	1,015	20.8	680	20.5	30.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	22,246,722株	2019年3月期	22,194,522株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	138株	2019年3月期	77株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	22,209,789株	2019年3月期3Q	22,168,684株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料については、2020年1月29日(水)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)におけるわが国経済は、政府の各種政策の効果もあり、雇用・所得環境の改善が続くなか、緩やかな回復基調で推移しております。一方で、世界経済の不確実性や中国経済の先行き、英国のEU離脱、金融資本市場の変動の影響等に加え、国内では消費税率引上げ後の消費動向等、不透明な状況が続いております。

当社の関連業界である住宅関連業界においては、足元の新設賃貸住宅の着工戸数は、前期比で減少が続いておりますが、世帯数の増加に伴いストックとしての貸家戸数は増加が見込まれております。また、賃貸物件における家賃保証会社の利用割合についても増加傾向にあります。

このような事業環境のもと、当社はこれまで培ってきた家賃債務保証のノウハウを活かし、様々な分野における独自の保証サービス及びソリューションサービスの開発・提案・販売に取り組んでまいりました。

このような取り組みの結果、当第3四半期累計期間の売上高に関しては、保証事業の売上高は、家賃債務保証の新規契約が順調に推移したほか、医療費用保証が伸長し、1,305百万円(前年同期比18.6%増)となりました。ソリューション事業の売上高は、堅調なC&Oサービスを中心に安定的に推移し、1,304百万円(前年同期比10.8%増)となり、売上高は合計で2,610百万円(前年同期比14.6%増)となりました。営業利益に関しては、保証事業の増収に伴い、管理会社への業務委託手数料及び医療費用保証・介護費用保証を対象とした保険会社への保険料が増加したものの、その他の費用増加を一定水準に抑制出来たことにより粗利率及び営業利益率が向上し、751百万円(前年同期比30.3%増)となり、経常利益は754百万円(前年同期比31.1%増)、四半期純利益は503百万円(前年同期比33.0%増)となりました。

なお、当社は総合保証サービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第3四半期会計期間末における総資産は4,300百万円となり、前事業年度末に比べ261百万円増加となりました。

流動資産は、3,707百万円となり、前事業年度末に比べ57百万円増加となりました。これは、現金及び預金が133百万円減少し、貸倒引当金が37百万円増加したものの、立替金が232百万円増加したことなどによります。

固定資産は、592百万円となり、前事業年度末に比べ204百万円増加となりました。これは、投資その他の資産が176百万円、無形固定資産が39百万円増加したことなどによります。

② 負債の部

当第3四半期会計期間末における負債合計は、1,094百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円減少となりました。

流動負債は、1,045百万円となり、前事業年度末に比べ58百万円減少となりました。これは、前受収益が27百万円増加したものの、未払法人税等が60百万円、賞与引当金が19百万円減少したことなどによります。

固定負債は、49百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円減少となりました。これは、固定負債その他が10百万円減少したことなどによります。

③ 純資産の部

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、3,205百万円となり、前事業年度末に比べ330百万円増加となりました。これは、配当の支払により166百万円減少したものの、四半期純利益503百万円を計上したことにより、利益剰余金が増加したことなどによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年10月23日の「2020年3月期第2四半期(累計)業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」で発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,899,792	2,765,932
売掛金	202,320	177,045
立替金	766,391	999,071
その他	222,295	244,284
貸倒引当金	△440,616	△478,350
流動資産合計	3,650,183	3,707,983
固定資産		
有形固定資産	69,807	57,214
無形固定資産	61,874	101,797
投資その他の資産	256,521	433,301
固定資産合計	388,203	592,313
資産合計	4,038,387	4,300,296

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,785	9,322
未払法人税等	173,913	113,639
前受収益	645,988	673,250
賞与引当金	41,030	21,604
保証履行引当金	75,923	71,549
その他	165,321	156,014
流動負債合計	1,103,962	1,045,381
固定負債		
資産除去債務	41,754	41,852
その他	18,101	7,599
固定負債合計	59,855	49,452
負債合計	1,163,818	1,094,833
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,034,006	1,037,347
資本剰余金	820,575	823,916
利益剰余金	1,013,272	1,350,138
自己株式	△62	△107
株主資本合計	2,867,791	3,211,294
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,275	△6,177
評価・換算差額等合計	6,275	△6,177
新株予約権	502	346
純資産合計	2,874,569	3,205,463
負債純資産合計	4,038,387	4,300,296

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	2,278,696	2,610,508
売上原価	1,134,441	1,242,040
売上総利益	1,144,255	1,368,467
販売費及び一般管理費	567,750	617,245
営業利益	576,504	751,222
営業外収益		
受取利息	13	14
有価証券利息	—	892
受取配当金	24	718
基金返還益	—	2,000
雑収入	—	11
営業外収益合計	37	3,637
営業外費用		
固定資産除却損	753	7
雑損失	0	0
営業外費用合計	754	7
経常利益	575,787	754,851
特別利益		
固定資産売却益	—	271
特別利益合計	—	271
税引前四半期純利益	575,787	755,123
法人税、住民税及び事業税	185,042	242,309
法人税等調整額	12,108	9,407
法人税等合計	197,150	251,716
四半期純利益	378,636	503,406

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。